



皮膚科部長 松尾 敦子

## 最近のトピックス Topics

### 乾癬とメタボリックシンドローム

#### 乾癬について

乾癬は、全身の皮膚に厚みと落屑を伴う境界明瞭な紅斑局面が多発する、皮膚の炎症性疾患です。特に頭部・肘・膝・臀部などが好発部位で、爪病変を伴うこともあります。30～50代での発症が多く、軽快と悪化を繰り返しながら慢性に経過します。国内での有病率は0.3%程度で近年増加傾向です。遺伝的素因をベースに環境因子の影響で発症すると考えられています。また、乾癬の10%程度に関節の痛みや腫れを伴う場合があり、関節性乾癬と呼ばれます。

#### 乾癬の治療

乾癬は残念ながらまだ根本的に治癒させる治療はありませんが、近年の治療の進歩により、皮疹がほとんどない状態までコントロールすることが可能となってきました。

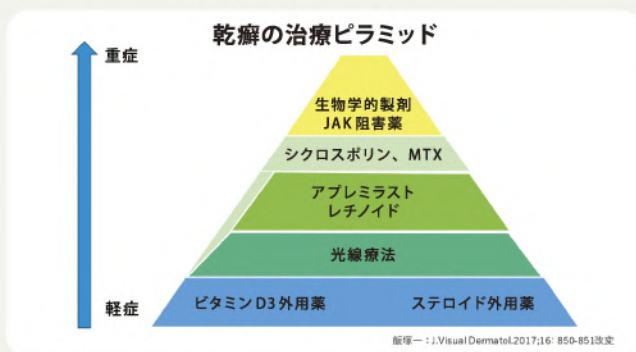
乾癬の治療は、外用療法・光線療法・内服療法・生物学的製剤に大きく分けられ、図のように重症度によってその組み合わせを選択していきます。関節炎がある場合には、治療開始が遅れると骨が破壊され変形してしまうリスクが高まるため、早期診断・早期治療が重要です。現在数多くの生物学的製剤が使用されており、関節炎の有無や皮疹の重症度、さらに患者さんの年齢、合併症、生活スタイルなどを総合的に考慮して治療を選択していきます。

#### 乾癬とメタボ

以前から乾癬の患者さんには肥満、糖尿病、高血圧、高尿酸血症、非アルコール性脂肪性肝疾患などの合併が多く、生活習慣病、いわゆるメタボリックシンドロームと密接に関連することが知られていました。実際、日本の乾癬患者さんの約40%が肥満・過体重、約25%がメタボリックシンドロームであると言われていています。BMIが高い人ほど乾癬の発症リスクが上昇し、皮疹の重症度も高いとの報告があります。一方で、肥満を合併する乾癬患者さんがダイエットすると皮膚症状が改善したとの報告があります。これは、内臓脂肪からTNFαなどの炎症を誘発するサイトカインが分泌され、全身に影響するためと考えられています。

図のように、中等症から重症の乾癬は、それ自体による慢性的な全身性炎症が血管障害のリスクとなり、さらに肥満があると炎症性サイトカイン産生により乾癬が悪化するだけでなく、インスリン抵抗性が高まり、動脈硬化や心血管イベントのリスクが上昇します。このような負の連鎖のことを乾癬マーチと呼びます。

乾癬は、皮膚だけでなく全身性の炎症性疾患ととらえて多方面から早期に治療介入する必要性があり、皮膚症状と生活習慣病を同時にコントロールしていくことが重要です。今後も、地域のかかりつけ内科の先生方と連携して治療をおこなっていくと考えられています。



#### 理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる病院を目指します。

#### 基本方針

1. 患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。
2. 地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。
3. 優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。  
医療法人 創創会  
**くまもと森都総合病院**  
〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65  
TEL 096-364-6000 (代表)  
FAX 096-362-5204  
https://www.k-shinto.or.jp



左から鈴島院長、渡邊医長、宮川部長、藤原医長、下村内科診療部長、大徳医師

## 診療科紹介 血液内科

### 特徴：

血液は、白血球、赤血球、血小板や凝固因子、抗体などにより構成されています。白血球、赤血球および血小板は骨髄で日々造られており、白血球は好中球や単球などの微生物を貪食する細胞やリンパ球を中心としたリンパ系組織を介して、微生物の侵入やがん細胞の増殖を防いでいます。また、赤血球は全身の組織に酸素を運び、血小板は出血した際、止血の役割を担っています。血液内科では、骨髄やリンパ系組織から発生するがんである白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群、骨髄増殖性腫瘍などを中心とし、その他さまざまな原因による貧血や血小板の異常を診療しています。血液疾患は抵抗力や凝固異常と深く結びついており、リンパ節腫脹や血液検査異常だけでなく、発熱、出血や血栓症をきたすなど、症状は全身の臓器・組織におよびます。

### 診療体制：

当院は、日本血液学会認定施設に認定されており、日本血液学会専門医5名・指導医4名、がん治療認定医4名、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医1名などの資格を有する専門医を始め、6人の医師が常勤医として診療を担当し、血液疾患に関し知識・経験が豊富な専門医が診断・治療計画を立案し診療にあたっています。

多職種症例カンファレンスを行っている水曜日の午後を除いて毎日平日午前・午後外来を行っております。また、救急を要する患者さんに対しては随時対応しております。

### 治療に関して：

学会などが推奨するガイドラインや最新の知見をもとに、十分なお説明とインフォームド・コンセントを行い、患者さんと

ご家族にとって最善の治療を一緒に考え、提供できるように努めております。当院はJALSOG（成人白血病治療共同研究機構）に属し、さらには熊本大学病院と連携しながらJCOG（日本臨床腫瘍研究グループ）などが全国的に展開する血液疾患の臨床研究にも参加し、新規治療法の開発に協力しております。また、白血病、骨髄異形成症候群、リンパ腫、ATLなど数多くの治験を受託し、臨床での効果が期待される新規薬剤の開発にも貢献しています。

また、高齢の患者さんに対して治療に関する意思を確認しながら、可能な限り希望に添える治療を行っております。高齢の患者さんや、併存疾患や社会的状況のために治療が困難な状態の患者さんに対して、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、社会福祉士、管理栄養士、緩和ケアチーム、事務など院内でのさまざまな職種が協力し合い、チームでの医療を行い、さらには在宅クリニックと密に連携を取っております。

### 設備紹介：

無菌室8床を有し、急性白血病や自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法など、高度の骨髄抑制を伴う治療を無菌室で行っております。

最後に当科は地域に根付いた診療科をめざし、ご紹介いただいた患者さんを積極的に受け入れております。365日いつでも対応可能な血液内科として様々な病状や年齢の方（小児を除く）の診療が可能です。一人でも多くの患者さんにより良い治療を受けていただける診療科を目指してまいります。血液疾患が疑われる患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご紹介ください。

（血液内科部長 宮川 寿一）

## 『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ アルコール性肝障害（アルコール関連肝疾患）について

日時 2023年8月17日（木）17:30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記 URL もしくは QR コードよりお申し込みください。お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。（URL：<https://onl.tw/fBvkxTy>）

講師 肝臓・消化器内科医長 東野 奈津己





1

## 外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

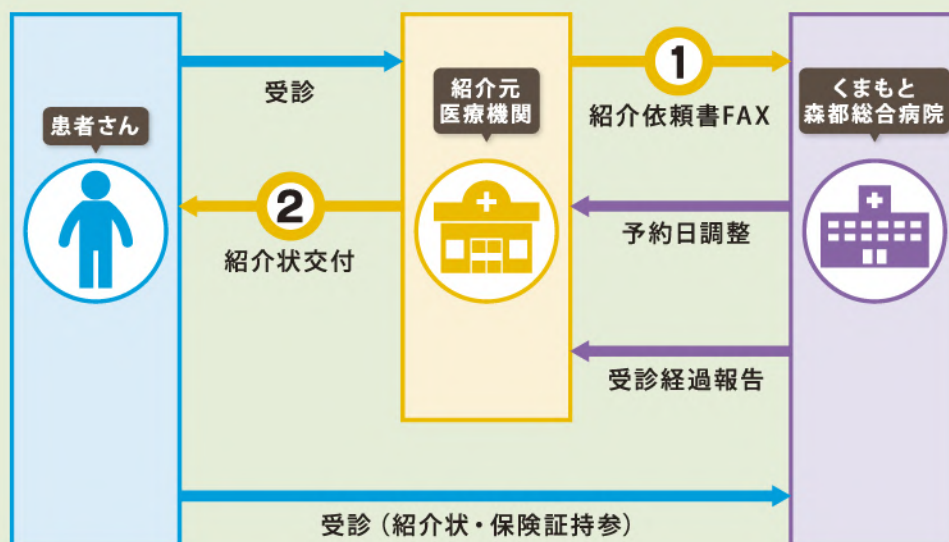
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

## 患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。  
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



### 紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

### FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

### 電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) ※急患はこの限りではございません

2023年8月1日現在

		午前/午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕</b>							
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	宮村 智裕	宮村 智裕
肝臓・消化器内科	午前	藤山 重俊 柚留木 秀人	宮瀬 志保 三浦 浩美	藤山 重俊 束野 奈津己	藤山 重俊 束野 奈津己	宮瀬 志保 束野 奈津己	柚留木 秀人 三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保 大徳 勇人	藤原 志保 鈴木 仁 宮川 寿一	下村 泰三 渡邊 祐子	下村 泰三 渡邊 祐子	藤原 志保 渡邊 祐子	下村 泰三 鈴木 仁
	午後	下村 泰三	渡邊 祐子		宮川 寿一 鈴木 仁	大徳 勇人	
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太			
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介					
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	高岡 宏和 再診	高岡 宏和
	午後			高岡 宏和 再診			
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診			
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診			
外科	午前	横山 幸生 田嶋 ルミ子	手術	田嶋 ルミ子	横山 幸生	横山 幸生	横山 幸生
	午後	手術 検査	手術	手術 検査	手術 検査	検査	
乳腺外科 (乳腺センター)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
		大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
午前 8:30 ~ 12:00 午後 14:00 ~ 16:00 (完全予約制)	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	
産婦人科	午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)	
整形外科	午前	山部 聡一郎 再診	山部 聡一郎 再診	高田 興志 再診	山部 聡一郎 再診		
	午後					担当医 再診	
眼科 (完全予約制)	午前	松本 光希 8:30 診療開始	松本 光希 9:30 診療開始	松本 光希 8:30 診療開始	手術 (特殊外来)	松本 光希 8:30 診療開始	松本 光希 8:30 診療開始
		草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 9:30 診療開始		草野 雄貴 9:30 診療開始	
		光田 緑 9:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始		光田 緑 8:30 診療開始	
	午後	手術	特殊外来	手術	手術 (特殊外来)	手術	
皮膚科 (完全予約制)	午前	担当医 小原 千明	松尾 敦子 小原 千明	松尾 敦子 田中 憲一郎	訪問診療	小原 千明 城野 昌義 再診のみ	松尾 敦子 熊大医師
	午後		手術			(回診)	手術
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子 田口 裕之 (術前診療)		田口 裕之 洲崎 祥子 (術前診療)			
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
禁煙外来	午前						田口 裕之